

子ども・若者の声を 政治にとどける アンケート

こちらからも回答できます



世界193か国・地域でつくる国際連合では「子どもの権利条約」をつくり、子どもたちが、自分たちの声(意見)を表明する権利を認め、大人に対しては、子どもたちの声を大切にアツかい、子どもたちにとってよりよい日本・世界に変えていく努力をもとめています。そのうちの一つの取り組みとして、私たちはみなさんの声を政治に活かす活動を始めました。日本の国で最も大切なルールである憲法にも一人ひとりを大事にしなければならないと書いています。ぜひ、ご協力ください。一歩ずつ実現していきたいと思っています。

あなたは 小学生 中学生 高校生 大学生・専門学校生 その他()

1. 自分の意見が家や学校で大事にされていると感じますか。

はい いいえ どちらでもない わからない

2. 社会や学校のことで関心のある問題にチェック☑してください。

コロナ 校則 給食 ウクライナ 学校 あそび 勉強 いじめ 気候危機・地球温暖化
ジェンダー SDGs 学費 その他()

3. 質問2でチェック☑したことについて、あなたの意見をきかせてください。

4. 変えたいと思う校則や学校のルール、コロナ禍の影響で困ったことはありますか。

高校生以上の方へ 差し支えなければ、お名前と連絡先を教えてください。

(アンケート結果と取り組みをお知らせするために使用します)

お名前

ご住所

電話

メールアドレス

ありがとうございました。

日本共産党京都市会議員団

TEL:075-222-3728/FAX:075-211-2130

Mail:info@cpgkyoto.jp

2022年9月